

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 2 年度)

施設の名称	東大阪市立荒本共同浴場	指定期間	27 年度～	1 年度	
		指定の方法	単体施設を指定管理		
施設所管課	人権文化部人権室人権同和調整課	連絡先	06-4309-3157		
設置目的	住民の保健衛生及び生活環境の改善や向上を図り、また住民のコミュニティ機能を含んだ施設として設置されている。				
施設内容・業務内容等	共同浴場				
指定管理者	荒本共同浴場運営委員会	連絡先	06-6789-0576		
人員体制	正規職員	6 人	パート・アルバイト	1 人	その他 人

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	別団体による指定管理	別団体による指定管理
供用(開館)日数	322	326	327	326	326
指定管理委託料(千円)	39,193	39,834	38,938	38,002	38,234
利用状況指標	1 入浴者数(人)	59,043	54,380	52,472	補足説明
	2				補足説明
	3				補足説明

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	平成30年度はAED操作研修を実施したが、令和元年度は実施できなかった。今後は前年度の訓練や研修の内容にこだわらず施設のニーズに沿った訓練を実施するよう求める。
B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	S	施設・整備ともに適切な管理が行われている。また、新たに備品台帳が整備され適切に管理されている。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	利用者に対し十分なサービスの提供がなされている。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	B	多くの利用者の声を聴くために、アンケート調査を実施するよう求める。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	光熱水費の削減等、経費削減に努力が見られる。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	環境の配慮や情報の管理等について、適切な対応がとられている。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) A	適切な管理がなされており、コスト削減にも努められている。 今後の指定管理者には継続的に利用者アンケートも実施し、利用者のニーズをくみ取り、より質の高いサービスの提供できるようにしていただきたい。